

2月23日(木) 18:30~

会場：静岡県評会議室



第118回定例研究会

だれでも参加できます

韓国パク大統領退陣デモと その背景

報告：安 周永 氏(常葉大学 講師)

これからの企画

◆第119回定例研究会

- ・日時…3月23日(木)
「無期転換ルールを免れる
雇い止めへの対応」
加茂大樹 氏(弁護士)

◆春のシンポジウム

- ・日時…4月8日(日)
13:30~
- ・会場…あざれあ
「アメリカ労働運動の新潮流と
サンダース現象」(仮題)
伊藤大一氏
(大阪経済大学准教授)

朴大統領退陣デモに232万人！

2016年10月24日に朴槿恵大統領の親友である民間人の崔順実が国政に関与していた、いわゆる崔順実ゲート事件が発覚し、直後の世論調査では朴槿恵政権の支持率が発足後はじめて10%台に急落。12月3日に行われた朴槿恵に対する退陣要求デモは主催者発表で全国232万人(ソウル170万人)が集まる規模となり、国会の弾劾訴追議決の原動力になった。

退陣デモは、国会の弾劾訴追の議決の後にも収まる気配はなく、小さな子供を連れた家族、中学生、高校生がデモに積極的に参加している。

本研究会では、崔順実ゲート事件が生まれた政治的状况は何だったのか、退陣デモは韓国政治にどのような変化をもたらさうのかを、日本の政治状況との比較から解説する。

※連絡先：〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 セキスイハイムビルディング7F (静岡県評内)
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール roudouadv@wave.wbs.ne.jp ホームページ <http://www.geocities.jp/shizuokarouken/>